

AAS関西主催・2019年度・第2次試験対策講座

中小企業白書WEB特訓講座

～ 白書掲載の成功事例を活用したミニ事例で思考力と答案作成力を鍛える ～

本講座では、2次試験に必要な中小企業白書の論点を、過去の中小企業白書も含めて学習するとともに、2次試験の傾向を踏まえた「白書ミニ事例」を通じて2次試験の具体的な解法スキルもお伝えしていきます。

また、講座特典により、2次試験合格のノウハウが詰まった中小企業白書ミニ事例の過去問32題を進呈します。さらに、新たに発刊される2019年度版新中小企業白書にも対応できる教材（音声付）もプレゼントします。

中小企業白書を制する者が、中小企業診断士の受験を制する！
中小企業診断士を“本気で目指す方”の参加を楽しみにしています。

<4つの商品サービス>

NO	テーマ
1	中小企業白書掲載の成功事例を活用したミニ事例 <全10回>
2	2次試験に活用できる中小企業白書の厳選ポイント <全8回>
3	2次過去問と中小企業白書の関係、その活用方法 <全8回>
4	2大特典付き！ ① 新白書（2019年度版）の活用ポイントとその読み方（音声付き） ② 過去実施した白書ミニ事例の問題と解答解説 2017年度版・2016年度版・2015年度版・2014年度版から計32事例

<2次試験に必要な対応力>

2次試験の対応力は、以下の公式で養うことができます。

2次試験の対応力 = 「読む」 × 「考える」 × 「書く」 + 「知識」

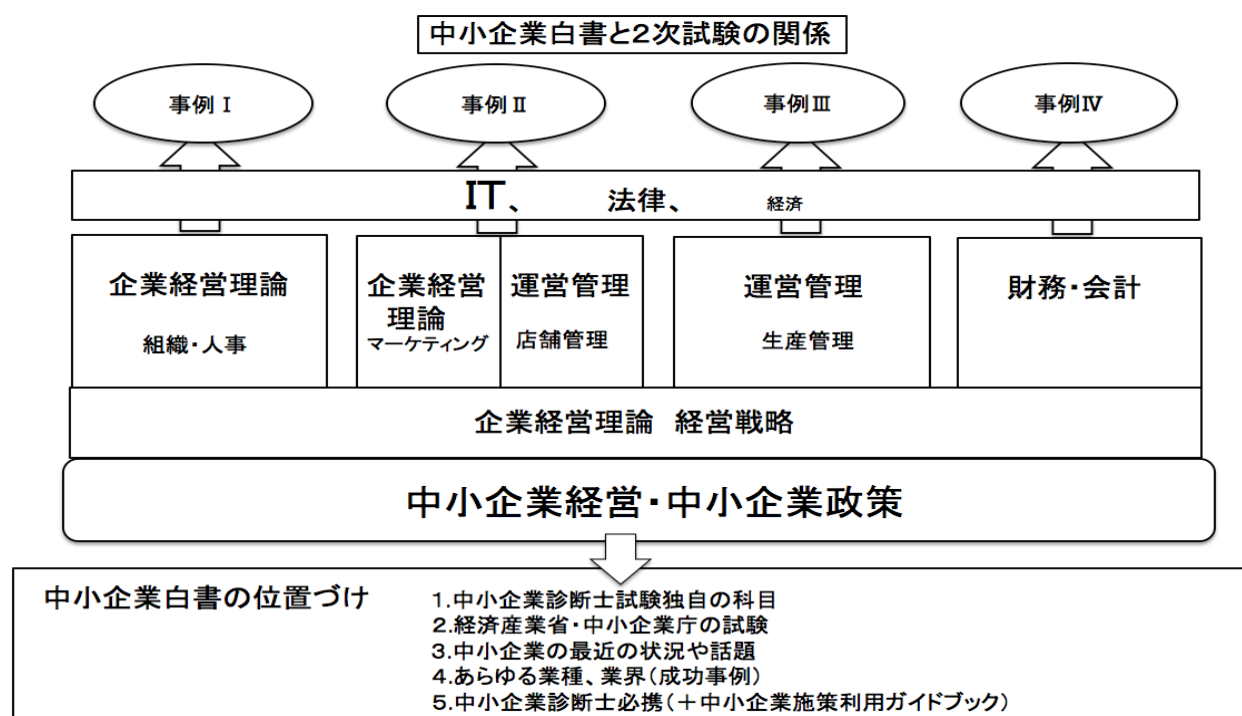
（事例Ⅳはこれに「計算力」が加わります。）

2次試験は、中小企業に対する診断助言の能力が試されますが、実際の試験は現場で行うのではなく、紙（試験問題と解答用紙）の上で行います。

従って、「読む」×「考える」×「書く」という国語のスキルが重要になります。このスキルは、どのような与件文や設問文であったとしても、普遍のスキルです。

そして、同等に大切なものが「知識」です。中小企業診断士として有しておくべき「知識」がないと2次試験に対処できません。

では、知識とは何の知識でしょうか。これは、1次試験の学術的な知識と企業活動に関する知識、言い換えれば「わが国の中小企業に関する知識」ということになります。「わが国の中小企業に関する知識」には受験生個々にバラツキがあります。それは、年齢や職種、職歴が受験生によって大きく異なるからです。そして、このバラツキを埋めるための最も効率的かつ効果的な学習教材が『中小企業白書』です。



上の表に示すように、1次試験の最後を締めくくる科目として中小企業経営・中小企業政策があり、これが2次試験全体のベースになっています。中小企業診断士試験制度も中小企業白書も、国（経済産業省）が所轄しており、密接に繋がっていることを理解してください。そのため、中小企業診断士としての活動には、中小企業白書や中小企業施策利用ガイドブックは必携の書となっています。

中小企業診断士を目指される方であれば、試験対策だけでなく日頃から興味をもって中小企業に関する知識を取得しておくことが大切です。そして、これが2次試験を突破して中小企業診断士となるための重要な要素でもあるのです。

<狙い>

中小企業白書の意味合いや学習の大切さをお伝えしましたが、ご理解いただけましたでしょうか。もっとも、中小企業白書は、主要なテーマが数年で1ラウンドするよう構成されていますので、直近のものだけを学習しても限定的な効果しか得られません。少なくとも直近数年分の中小企業白書を学習する必要があります。

しかし、時間的な制約から独学では困難であり、また、情報量が多いためにポイントが絞れず、2次試験の現場で活かせる知識として定着させることが難しいのが現状です。そこで、中小企業白書の学習を効率的かつ効果的に進めていただくため、さらに、2次試験に活用できる点に特化した本講座を企画しました。

<4つの提供商品サービス>

【商品①】 中小企業白書掲載の成功事例を活用したミニ事例 <全10回>

2018年年度版中小企業白書の掲載されている成功事例をもとに、2次試験の出題形式を踏まえたミニ事例を出題します。制限時間内で解答を作成し投稿していただきます。また、解答解説、投稿の講評で2次試験攻略のエッセンスをお伝えします。

回目	問題発信	投稿期間	解答解説
1回目	3月15日(金)	3月15日～3月22日	3月29日(金)
2回目	3月29日(金)	3月29日～4月05日	4月12日(金)
3回目	4月12日(金)	4月12日～4月19日	4月26日(金)
4回目	5月10日(金)	5月10日～5月17日	5月24日(金)
5回目	5月24日(金)	5月24日～5月31日	6月07日(金)
6回目	6月07日(金)	6月07日～6月14日	6月21日(金)
7回目	6月21日(金)	6月21日～6月28日	7月05日(金)
8回目	7月12日(金)	7月12日～7月19日	7月26日(金)
9回目	8月09日(金)	8月09日～8月16日	8月23日(金)
10回目	8月30日(金)	8月30日～9月06日	9月13日(金)

1. 採点基準により、毎回、A評価（上位20%を基準）、B評価（上位20%～40%を基準）、C評価（それ以外）を選定します。
2. 解答例及び解答解説により、合格答案に至る解答手順を伝授します。
3. 投稿者全員の解答や、作問者からのコメントが一覧で参照できるため、自分自身の解答と優秀答案との差異が把握できます。
4. ペンネームでの参加もOKです。
5. 特典でプレゼントする過去実施した32事例との重複はありません。

【商品②】 2次試験に活用できる中小企業白書の厳選ポイント <全8回>

直近の中小企業白書（2018年度版・2017年度版・2016年度版・2015年度版）から、2019年度の2次試験に活用できる厳選ポイントのみを絞りこんで提供します。配信1回分あたり、A4サイズ・2ページ程度で整理しPDFデータで年次別に配信します。

回目	テーマ	配信日
1	2015年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント①	2月15日（金）
2	2015年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント②	2月15日（金）
3	2016年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント①	3月15日（金）
4	2016年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント②	3月15日（金）
5	2017年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント①	4月19日（金）
6	2017年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント②	4月19日（金）
7	2018年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント①	5月17日（金）
8	2018年度版白書 2次に活用できる厳選ポイント②	5月17日（金）

2019年度版の新白書の「2次に活用できる厳選ポイント」については、
2大特典でプレゼントする教材（音声付き）をご活用ください。

【商品③】 2次過去問と中小企業白書の関係、その活用方法 <全8回>

2次試験の過去問を分析して、中小企業白書と2次試験との関係を明らかにします。特に、4科目別の出題傾向を明らかにすることで、白書学習の理解の促進を狙います。

回目	テーマ	配信日
1	事例Ⅰ（組織事例）と白書の関係、その活用方法①	3月08日（金）
2	事例Ⅱ（マーケ事例）と白書の関係、その活用方法①	3月08日（金）
3	事例Ⅲ（生産事例）と白書の関係、その活用方法①	4月05日（金）
4	事例Ⅳ（財務事例）と白書の関係、その活用方法①	4月05日（金）
5	事例Ⅰ（組織事例）と白書の関係、その活用方法②	5月31日（金）
6	事例Ⅱ（マーケ事例）と白書の関係、その活用方法②	5月31日（金）
7	事例Ⅲ（生産事例）と白書の関係、その活用方法②	6月28日（金）
8	事例Ⅳ（財務事例）と白書の関係、その活用方法②	6月28日（金）

【商品④】 2大特典！

<特典1> 新白書（2019年度版）の活用ポイントとその読み方（音声付き）

2019年5月ごろに発売される「2019年度版中小企業白書」の活用ポイントについて、2次試験対策に絞り込んで整理した教材（音声付）をプレゼントします。

<特典2> 過去実施した白書ミニ事例の問題と解答解説のダウンロード

2017年度版・2016年度版・2015年度版・2014年度版から計32事例の「白書ミニ事例」の「問題と解答例、解答解説」をプレゼントします。

<受講料> 受講期間は、加入時～2019年度2次試験実施日まで

新規受講料 46,000円（税込価格49,680円）

継続受講料 26,000円（税込価格28,080円）

* 継続受講料の対象者は平成30年度中小企業白書WEB特訓講座の受講生です。

リバイバル受講料 36,000円（税込価格38,880円）

* リバイバル受講料の対象者は平成29年度以前の中小企業白書WEB特訓講座の受講生です。

<受講形態と申し込みの流れ>

本講座は、グループウェアを使用して行います。受講生のみなさんとAASの担当講師に限定された講座運営です。

1. AASのホームページ「中小企業白書WEB特訓講座」のお申し込みフォーム
2. AASより「受付完了兼入金のご案内」メールを自動返信
3. 受講者側でご入金のお手続きをお願いします
4. AASより「ご入金の確認」並びに「グループウェアへの招待状」をメール送信
5. 受講者側でグループウェアに登録手続（完了）、受講開始

入金口座

銀行名 三井住友銀行（銀行コード0009）

支店名 神戸営業部（店番号500）

口座番号（普通）9273715

口座名義 株式会社クロバーサービス

なお、振込み手数料は受講生様負担とさせて頂いております。また、クレジットカードでのお支払いはできません。あらかじめご了承のほどよろしくお願いします。

（以上）